



# その想い



### ☆ 佐々井秀嶺<sup>シュウレイ</sup>氏の講演を拝聴

仏教がインドで生まれたことは誰もが知っていることですが、実は13世紀からの近代までインドの仏教徒はほぼゼロに等しかったのです。

そんなインドでは未だ人権の光が十分に当たらない人々が存在します。佐々井氏はそんな社会的弱者の人々の為、龍樹菩薩<sup>リウシュ</sup>の化身となって仏教の復興運動に粉骨砕身の貢献を果たされました。開催地の土佐町の方々に繰り返し感謝の言葉を述べられていて、とても感銘を受けました。

弱きを助ける 破天の僧



(秀嶺師の功績によって現在インドの仏教徒は1千万人を超えています)

### ☆ 日高村観光ガイドのお手伝い

現在、不定期ではありますが日高村の観光ガイドの一員として、主に猿田洞探検ツアーとメダカ池周辺のフットパスのガイドをお手伝いしております。

「地域の発展無くして寺院の発展はあり得ない」をモットーに、自らの本分に支障が出ない範囲で村の観光事業に関わらせてもらっています。また、大滝山はもとより猿田洞までを繋ぐルートを整備し、単なる観光地にとどまらず、ゆくゆくはかつての『修験道の行場としての大滝山と猿田洞』を再興するために、着々と活動を進めております。日高村は何もない村なんかじゃなかったですよ。(^^)/



### ☆ 仏教の歴史を学んでみませんか？

「仏教を学ぶ」と一言でいっても、人それぞれの仏教があることが事実です。例えば、作法を学ぶ、お経を学ぶ、哲学を学ぶ、理屈はさておき修行に入る・・・など、仏教はあまりに多面的です。けれども、それがどのように生まれ発展し、そして展開してきたのか？その全体像を大まかなりにも掴むにはやはり仏教の歴史を学ぶのが一番の近道です。

一見すると捉えどころがなく難解なように見える仏教の歴史ですが、大筋の流れを掴むことで想像以上の益がもたらされます。

私の計画では、第1部を1年かけて月に1度ずつ、予備知識ゼロを前提でいちから丁寧に解説していきます。参加者が10名以上であれば来年初頭から始めます。是非、お気軽にお問い合わせ下さい。😊

### 〈仏教史概説〉

- 序章：仏教が生まれる前のインド
- 第一部**
  - 1章：ガウタマ・シッダールタの誕生
  - 2章：ブッダとして人々に求められる
  - 3章：ブッダ入寂、經典の誕生と神格化されるブッダ
  - 4章：西域、中央アジア、そして中国仏教
  - 5章：国政と仏教、日本仏教の夜明け
- 第二部**
  - 6章：平安時代の仏教
  - 7章：鎌倉仏教、日本人の仏教
  - 8章：民間信仰の隆盛、日本仏教の完成
  - 9章：現代仏教の課題

### ☆ 海拔0mから富士山の頂上へ登ります

同宗の大先輩が先達を務める峰入り修行に参加します。富士市の田子の浦海岸で水垢離の清めをし、村山古道から富士宮ルートで頂上を目指し、下山後は青木ヶ原樹海から富嶽風穴を経て精進子へ抜ける行程です。この修行を機に修験者としての初心に立ち返り、よく自らを省みて精進して参ります。